

日本精神神経学会専門医制度 生涯教育研修会

医療法人水明会佐潟荘 医局

6月15日(木)、日本精神神経学会専門医制度 生涯教育研修会（場所：アートホテル新潟駅前、主催：新潟精神医学会）に、院長の北村と副院長の上村が参加しました。講演1は、日本精神科病院協会 厚生労働省委託事業 DPAT 事務局次長、渡 路子先生による『災害医療概論とDPATの活動意義』でした。DPATはDisaster Psychiatric Assistance Teamの略で、日本語では「災害派遣精神医療チーム」です。こころのケアチームとしての東日本大震災での活動と反省を踏まえて、熊本地震ではDPATによるより迅速な急性期支援がなされたそうです。一方、統括や平時の準備については、いくつかの課題が残るとのことでした。

講演2は、厚生労働省 精神・障害保健課 課長補佐、鶴田真也先生による『最近の精神保健医療福祉の動向』でした。1) 精神保健福祉法の改正等、2) 障害福祉計画、3) 医療計画、4) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けての自治体支援、に関する最新情報を提供していただきました。